Creative Enzymes®

デオキシリボヌクレアーゼ IV

Cat. No. EXWM-3572

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	その酵素は、AP（アプーリニック/アピリミジニック）サイトエンドヌクレアーゼであり、APサイトでのDNA修復合成をプライミングします。これは、APサイトでDNAの骨格を特異的に切断し、酸化的塩基損傷や複合グリコシラーゼ/リアーゼ酵素の活性から生じる3'リン酸、3'ホスホグリコレート、3'α,β-不飽和アルデヒドなどの3' DNAブロッキング群を除去します。また、酸化損傷α-デオキシアデノシンの5'でDNAの骨格を切断できる唯一の既知の修復酵素でもあります。この酵素は、一本鎖DNAに□して強い好みを持っています。
別名	デオキシリボヌクレアーゼ IV（ファージ T4 誘導）（誤解を招く）；エンドデオキシリボヌクレアーゼ IV（ファージ T4 誘導）（誤解を招く）；E. coli エンドヌクレアーゼ IV；エンドデオキシリボヌクレアーゼ（誤解を招く）；レドキシエンドヌクレアーゼ；デオキシリボエンドヌクレアーゼ（誤解を招く）；エンドヌクレアーゼ II；エンドヌクレアーゼ IV；DNA-アデニン-トランスフェラーゼ；nfo（遺伝子名）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.21.2
CAS登□番号	63363-78-0
反□	アプーリニック/アピリミジニック部位でのssDNAのエンドヌクレオリティック切断から5'-ホスホオリゴヌクレオチドの最終生成物へ
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。